

戦後 80 周年記念事業

平和について一緒に考えてみませんか？

平和に関する講演会・演奏会

「Pray For Peace」

～次世代へつなごう 平和のバトン～

- と き 8月1日(金) 午後1時～3時
 ところ 日立シビックセンター多用途ホール
 内容 ■戦争体験者による講話
 講師=皆川直司さん
 ■日立第二高等学校放送部による司会・演劇部による戦争体験記録文集「十四歳の戦争」の朗読
 ■茨城キリスト教学園高等学校ハンドベル部による演奏など

日立市平和展

- と き 8月1日(金)～17日(日)
 午前9時～午後6時
 ところ 日立シビックセンターギャラリー
 内容 市内の戦災写真や実物資料、
 県内平和資料館所蔵資料の展示など

巡回平和展

市内の戦災写真などの展示を行います。

とき	ところ
8月19日(火)～28日(木) 8:30～17:15	日立市役所正面玄関
10月4日(土)～13日(祝) 9:00～18:00	南部図書館ギャラリー
10月25日(土)～11月3日(祝) 9:00～21:00	多賀市民プラザギャラリー
12月3日(水)～12日(金) 9:00～21:00 *12日(金)は16:00まで	県北生涯学習センター正面ホール

戦争と平和を考える子どもの本展

- と き 8月1日(金)～17日(日)
 *休館日は、図書館のHPをご確認ください。
 ところ 記念・多賀・十王・南部図書館
 内容 本展と貸出(4館同時開催)
 戦時中の写真パネル展示(多賀・十王図書館)
 当時使用された実物品展示(多賀図書館)
 問合せ 記念図書館 ☎ 24-7714

7月17日 かんぼう 艦砲射撃

日立製作所日立工場(山手工場)、電線工場、多賀工場や日立鉾山電線工場に対して、米軍第3艦隊の戦艦など16隻から合計870発の16インチ砲弾が撃ち込まれ436人の方が亡くなりました。また、旧榊形村でも、高萩沖海岸からの艦砲射撃を受けました。



破壊された日製多賀工場航空重機工場
(日立製作所多賀工場提供)



被災した日立工場青年学校の寮
(日立製作所日立工場提供)

7月19日 しょういだん 焼夷弾攻撃

127機の米軍機B29が、旧日立市、旧豊浦町、旧多賀町、旧久慈町などに対して、約1時間30分の間に1万3,900発もの焼夷弾を投下しました。また、この焼夷弾攻撃は、日立市から北上する形で投下され、伊師浜(旧榊形村)では6割の住宅が焼失しました。



焼野原になった日立市街地
(日立電線提供)



電線工場研究室付近の被害
(郷土博物館提供)

戦後 80 周年 戦災の記憶をつなぎ、平和を考える

今年は、終戦から80年の節目の年に当たります。

市では、戦災の記憶が風化しないよう、平和の尊さや命の大切さについて、特に若い世代へ伝えるための取組を毎年実施しています。

戦争を体験した世代の方々が高齢化し、減少していく中で、お話を聞ける機会も年々少なくなっています。

今号では、日立市が受けた戦災を振り返ります。平和への願いを次世代につないでいくため、今私たちにできることは何か、一緒に考えてみませんか。

問合せ 文化・国際課 ☎ 内線 595

日立市が受けた戦災

連合軍からの攻撃により1,500人を超える尊い命が失われました。

太平洋戦争末期の1945年(昭和20年)、日立市は軍需工場地帯ということもあり、他の地方都市には例のない連合軍からの三度にわたる大規模な攻撃を受けました。これにより、旧日立市では住宅密集地域の78.2%が破壊されました。

6月10日 1トン爆弾攻撃

日立製作所日立工場(海岸工場)やその周辺地区では、100機を超える米軍機B29から508発(米軍記録では806発)もの1トン爆弾攻撃を受けました。工場の建屋が9割破壊され、従業員と一般市民合わせて886人の方が亡くなりました。



崩壊した海岸工場水銀整流器工場
(米国立公文書館蔵)



空爆で黒煙をあげる日立製作所海岸工場
(工藤洋三さん提供)